

HEART to HEART



令和6年7月19日(金)発行

「Heart to Heart」は、外国語活動・外国語科・会話科通信として本校の特色ある活動を中心にご紹介していきます。よろしくお願いします。

フルーツポンチを作ろう！（2年生外国語活動研究授業）

6月4日（火）に、2年生の外国語活動の研究授業を行いました。果物の英語に慣れ親しみながら、みんなが好きなフルーツポンチを作るために、どんな果物が好きかについてやり取りをしました。

アンディ先生が好きな果物を予想するゲームでは、好きそうな果物を3つ選んで、アンディ先生に好きな果物を尋ねました。予想が当たった児童からは歓声が上がリ、外れた児童からも予想外の回答に驚く声が上がリ、やり取りを楽しんでいました。



グループでのフルーツポンチ作りでは、タブレットを活用し、好きな果物を尋ねたり、それに答えたりしました。友達の好きな果物を聞いて、タブレット上で果物を器に入れていきました。一人ずつ好きな果物を答えられるように、グループのみんなで「What fruit do you like?」と尋ねて、「I like melon.」などと好きな果物を答え、それを聞いたグループの友達が、タブレット上の果物を器に移し、友達の好みにも気付くなど、コミュニケーションを楽しんでいました。

ふれあい文化教室（3～6年生 会話科）

6月28日（金）に、宇都宮かるた会から2名の講師をお招きし、2校時に3、4年、3校時に5、6年児童が参加する「ふれあい文化教室」が行われました。冷房が効いた体育館で百人一首に親しみました。

かるた会の方の紹介の後、宇都宮と百人一首の関わりについて、紙芝居で分かりやすく説明していただきました。その後、デモンストレーションを見学させていただきました。札を並べ、わずかな暗記時間の後に、ものすごいスピードで札をとる様子を圧倒される児童が多く、「速い」と歓声が上がっていました。



取り方が分かったところで、児童が2人組で札を覚えることからスタートしました。今回は100枚の中から、10枚の札を覚えめました。覚え方などを丁寧に指導していただき、上の句を聞いてすばやく反応できる児童が増えました。また、札の取り方や手の置き方もご指導していただきました。札を覚えたところで、いよいよ試合です。お手付きをしないように注意しながらも、相手より少しでも早く札を取ろうとするなど、白熱した戦いが繰り広げられました。



体の部位の言い方を覚えよう！（1年生 外国語活動）



7月4日（木）に、1年生の「きよきたふれあい楽習」を行いました。たくさんの保護者の方が参加してくださり、子どもたちはいつも以上にやる気いっぱい授業が始まりました。

お家の方も一緒に、体を動かしながら元気に歌を歌いました。英語の歌を歌った後は、フォニックスです。フォニックスは発音と文字の関係性を学ぶ音声学習法で、本校特別のカリキュラムです。その後に、前回も行った「サイモンセズゲーム」を行いました。次に体の部位の言い方をアンディ先生に教えてもらい、みんなで練習をしました。

最後に二人組になって、カードゲームをしました。アンディ先生の発音を聞いて、聞こえた単語の絵を見つけ、ハエ叩きでカードをタッチしました。子供同士だけでなく、おうちの方とも対戦をし、楽しく活動しました。活動が終わった後、子供たちは、「楽しかったです。」「また、ゲームをやりたいです。」と笑顔で話していました。

参加者からも「一緒に踊ったり、ゲームを楽しんだり、楽しいひとときでした。」「とても楽しく英語を学んでいて、このまま英語が好きになってほしいです。」などの感想をいただきました。



好きなものを伝えよう（3年生 外国語活動）

7月11日（木）に、3年生の「きよきたふれあい楽習」を行いました。箱の中身を当てるクイズや「Rainbow song」を英語で歌った後に、机にカードを並べ、自分が好きなものを英語で言いながらそのカードを取る活動をしました。参加者の方々も一緒に「I like～」の文をたくさん言うことができました。その後は、名前・年齢・好きなもの・苦手なものについて自己紹介を英語で言いました。「発表をしたい。」という子どもたちの意欲が感じられ、楽しい活動になりました。最初は緊張していた子供たちと保護者の方たちでしたが、活動を重ねるごとに、笑顔が見られました。

子どもたちは、好きな物を伝える「I like～」の言い方に慣れ親しみ、進んで答えることができました。また、「好きな物を伝える言い方が分かった。」「もっと発表がしたかった。」と楽しそうに感想を述べていました。参加者からは、「子供たち、笑顔でとても楽しそうに授業に参加していた様子が印象的でした。」「親も楽しめる授業をありがとうございました。」などの感想をいただきました。

